平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場会社名　セブンシーズホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　3750　URL　http://www.sshd.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 藤堂 裕隆
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長　(氏名) 関　裕司　TEL 03-5225-3611

四半期報告書提出予定日　平成23年11月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,443	49.5	2	―	△71	―	△114	―
23年3月期第2四半期	965	△86.8	△147	―	△146	―	491	―

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　△137百万円　(―%)　23年3月期第2四半期　517百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△2.38	―
23年3月期第2四半期	10.21	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	2,941	1,245	42.4	25.88
23年3月期	3,718	1,496	39.5	30.51

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　1,245百万円　23年3月期　1,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	0.00	0.00
24年3月期	―	0.00			
24年3月期(予想)			―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	18.3	0	―	△90	―	△130	―	△2.70

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	62,994,620 株	23年3月期	62,994,620 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	14,845,495 株	23年3月期	14,845,495 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	48,149,125 株	23年3月期2Q	48,149,127 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 2
４．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
第２四半期連結会計期間 …… 8
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 9
第２四半期連結会計期間 …… 10
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 13
（５）セグメント情報等 …… 13
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 15
（７）重要な後発事象 …… 15

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間（平成23年４月１日～平成23年９月30日）のわが国経済は、東日本大震災の影響により企業活動の停滞や、欧州の金融・財政不安からの世界的な経済危機の懸念もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、各事業において事業基盤の整備・拡充、ならびに各事業領域における競争力強化・収益性向上に鋭意取り組み、より付加価値の高いコンテンツ、サービス、ソリューションの創出とお客様へのご提供を積極的に図ってまいりました。この結果、当社グループの当第２四半期連結累計期間における連結売上高は1,443百万円（前年同四半期比49.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

〔メディア&マーケティング事業〕

既存雑誌の委託販売売上高は、おおむね計画通り推移し、広告収入は徐々に回復する傾向となったものの、過去に委託した出版物の返品が増加傾向となりました。また、国内における市場調査業務の営業を強化した結果、売上高は734百万円（前年同四半期比105.8%増）となりました。

〔カードソリューション事業〕

通信規格変更に伴う端末変更に係る契約料および決済端末の稼働が順調に推移した結果、売上高は441百万円（前年同四半期比33.4%増）となりました。

〔データセンター事業〕

米国ハワイ州にて事業展開しているデータセンターにつきましては堅調に推移した結果、売上高は267百万円（前年同四半期比3.7%減）となりました。

損益面につきましては、営業利益２百万円（前年同四半期は営業損失147百万円）、経常損失71百万円（前年同四半期は経常損失146百万円）、四半期純損失は114百万円（前年同四半期は四半期純利益491百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、2,941百万円（前連結会計年度末比20.9%減、777百万円減）となりました。これは主に投資有価証券の減少によるものです。

負債は、1,695百万円（前連結会計年度末比23.7%減、526百万円減）となりました。これは主に短期借入金の減少によるものです。

純資産は、1,245百万円（前連結会計年度末比16.7%減、250百万円減）となりました。これは主に利益剰余金が減少したことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、本日公表の「平成24年３月期第２四半期累計期間の（連結・個別）業績予想値と実績値との差異及び通期（連結・個別）業績予想修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

持分法適用の範囲の重要な変更

第１四半期連結会計期間において、当社が保有するセブンシーズ・テックワークス㈱の株式の一部を譲渡したため、同社及び同社子会社の㈱ピーアール・ライフは当社の持分法適用会社ではなくなっております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．継続企業の前提に関する重要事象等の概要

当社グループは、平成20年３月期から平成23年３月期まで継続して営業損失を計上しており、当第２四半期連結累計期間においては営業利益２百万円を確保しているものの、平成19年３月期からの経常損失の計上は依然として継続していることから、継続企業の前提に関する重要事象が存在しております。

当該重要事象等を解消すべく、以下のとおり対応しております。

①メディア＆マーケティング事業

メディア（出版）事業においては、景況感悪化による影響が損益に直結する広告売上に依存しない実売型の雑誌及びムックの委託や出版に係るノウハウ、取引口座等を活用した編集受託、企業向けの各種販促ツール受託等を進め、収益の多角化および改善を目指してまいります。

また、東日本大震災以降、定期誌をはじめとする不採算雑誌媒体の休刊、媒体の見直し、外注費をはじめとする原価削減等を行っております。

市場調査事業におきましては、円高の進行により海外顧客からの受注が鈍っておりますが、国内顧客の開拓を進める上で、海外進出を視野に入れた国内企業の調査案件に対する営業を強化し、安定的な収益の確保を目指してまいります。

②カードソリューション事業

当事業においては、平成23年３月期第１四半期連結累計期間より黒字化を実現しており、引き続き通信規格変更に伴う端末変更に係る契約料および取扱高も堅調に推移しております。更なる収益向上に向け、新規顧客の獲得を行ってまいります。

③データセンター事業

当事業においては、平成22年３月期第１四半期連結累計期間より営業利益を計上しており、安定的な収益を上げております。

④経費削減

経費全般について全面的な見直しを行い、固定費の圧縮を実施しております。

各事業における上記の施策を講じることにより、収益の改善を図っていくことに加え、当社グループ内での役割、責任、権限の明確化による組織的な機動力強化、人員配置の適正化、各社におけるプロジェクト案件ごとの損益管理体制の再構築を実現してまいります。

また、新規で外部からの資金調達及び資産処分による有利子負債の圧縮等により財務の改善もあわせて実現してまいります。

従いまして、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しておりますので、四半期連結財務諸表において、継続企業の前提に関する注記は記載しておりません。

４．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	630,207	395,157
売掛金	911,988	862,718
たな卸資産	18,943	49,456
返品債権特別勘定引当金	△67,171	△83,132
その他	296,101	203,699
貸倒引当金	△45,852	△28,194
流動資産合計	1,744,216	1,399,704
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	538,770	540,578
工具、器具及び備品（純額）	169,391	272,845
建設仮勘定	39,000	61,500
その他（純額）	112	3,004
有形固定資産合計	747,274	877,929
無形固定資産		
のれん	551,605	495,631
その他	12,268	14,088
無形固定資産合計	563,873	509,720
投資その他の資産		
投資有価証券	337,185	44,065
賃貸資産（純額）	270,141	42,000
長期貸付金	36,400	36,400
破産更生債権等	382,775	382,775
その他	89,615	96,718
貸倒引当金	△452,522	△447,512
投資その他の資産合計	663,595	154,447
固定資産合計	1,974,743	1,542,096
資産合計	3,718,960	2,941,800

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	298,571	289,363
短期借入金	388,500	168,121
１年内返済予定の長期借入金	291,553	191,135
未払費用	419,230	334,343
返品調整引当金	12,200	5,200
その他	115,009	137,127
流動負債合計	1,525,065	1,125,290
固定負債		
長期借入金	472,807	555,036
退職給付引当金	8,017	8,191
その他	217,017	7,388
固定負債合計	697,842	570,616
負債合計	2,222,907	1,695,907
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,461,832	3,461,832
資本剰余金	1,058,924	1,058,924
利益剰余金	△224,068	△424,367
自己株式	△2,868,444	△2,868,444
株主資本合計	1,428,243	1,227,944
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	－	△24,398
為替換算調整勘定	40,870	42,347
その他の包括利益累計額合計	40,870	17,949
新株予約権	26,938	－
純資産合計	1,496,053	1,245,893
負債純資産合計	3,718,960	2,941,800

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	965,536	1,443,754
売上原価	612,667	938,553
売上総利益	352,868	505,200
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	172,249	162,332
返品債権特別勘定引当金繰入額	－	15,961
その他	328,105	324,256
販売費及び一般管理費合計	500,355	502,551
営業利益又は営業損失（△）	△147,486	2,649
営業外収益		
受取利息	1,233	1,935
受取賃貸料	44,709	3,708
貸倒引当金戻入額	－	7,796
その他	178,292	7,775
営業外収益合計	224,236	21,215
営業外費用		
支払利息	56,363	29,546
賃貸費用	38,589	3,635
為替差損	101,585	53,379
持分法による投資損失	25,383	7,260
その他	902	1,469
営業外費用合計	222,824	95,290
経常損失（△）	△146,074	△71,425
特別利益		
固定資産売却益	3,563	－
新株予約権戻入益	830	30,787
貸倒引当金戻入額	6,943	－
関係会社株式売却益	612,291	－
返品債権特別勘定引当金戻入額	3,520	－
受取設備負担金	－	61,931
その他	13,293	－
特別利益合計	640,443	92,718

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
特別損失		
固定資産売却損	－	7,427
固定資産除却損	53	－
関係会社株式売却損	－	62,623
投資有価証券評価損	1,298	－
減損損失	－	63,867
貸倒損失	1,402	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,752	－
その他	962	－
特別損失合計	5,469	133,919
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	488,899	△112,626
法人税、住民税及び事業税	1,035	1,930
法人税等調整額	△3,538	－
法人税等合計	△2,503	1,930
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	491,403	△114,557
四半期純利益又は四半期純損失（△）	491,403	△114,557

（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結会計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結会計期間 （自　平成22年７月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結会計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	457,218	793,780
売上原価	257,272	502,254
売上総利益	199,946	291,525
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	78,372	81,399
その他	162,483	164,175
販売費及び一般管理費合計	240,856	245,574
営業利益又は営業損失（△）	△40,910	45,950
営業外収益		
受取利息	659	849
受取賃貸料	22,354	1,800
その他	176,374	3,129
営業外収益合計	199,388	5,778
営業外費用		
支払利息	39,094	14,426
為替差損	51,277	32,527
持分法による投資損失	16,376	－
その他	19,222	471
営業外費用合計	125,970	47,425
経常利益	32,508	4,303
特別利益		
固定資産売却益	△299	－
新株予約権戻入益	－	30,787
受取設備負担金	－	31,931
貸倒引当金戻入額	△5,812	－
返品債権特別勘定引当金戻入額	18	－
その他	96	－
特別利益合計	△5,997	62,718
特別損失		
本社移転費用	962	－
減損損失	－	63,867
特別損失合計	962	63,867
税金等調整前四半期純利益	25,548	3,154
法人税、住民税及び事業税	517	527
法人税等調整額	△1,528	－
法人税等合計	△1,011	527
少数株主損益調整前四半期純利益	26,559	2,626
少数株主損失（△）	△2,240	－
四半期純利益	28,800	2,626

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	491,403	△114,557
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12,686	△24,398
繰延ヘッジ損益	491	－
為替換算調整勘定	12,682	1,477
その他の包括利益合計	25,860	△22,921
四半期包括利益	517,263	△137,478
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	517,263	△137,478

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結会計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結会計期間 （自　平成22年７月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結会計期間 （自　平成23年７月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	26,559	2,626
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	－	△9,028
繰延ヘッジ損益	64	－
為替換算調整勘定	16,020	4,584
その他の包括利益合計	16,084	△4,443
四半期包括利益	42,644	△1,817
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,680	△1,817
少数株主に係る四半期包括利益	△2,036	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	488,899	△112,626
減価償却費	53,208	64,387
減損損失	－	63,867
のれん償却額	61,466	53,324
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,474	△22,658
返品債権特別勘定引当金の増減額（△は減少）	△3,520	15,961
返品調整引当金の増減額（△は減少）	－	△7,000
受取利息及び受取配当金	△1,234	△1,936
持分法による投資損益（△は益）	25,383	7,260
支払利息	56,363	29,546
為替差損益（△は益）	101,585	53,224
関係会社株式売却損益（△は益）	△612,291	62,623
新株予約権戻入益	－	△30,787
売上債権の増減額（△は増加）	△88,662	65,328
たな卸資産の増減額（△は増加）	△8,816	△30,513
仕入債務の増減額（△は減少）	77,798	△9,208
その他	△67,305	△185,918
小計	84,348	14,875
利息及び配当金の受取額	1,234	2,597
賃貸料の受取額	44,709	3,708
利息の支払額	△21,907	△19,377
賃貸費用の支払額	△30,065	△1,255
法人税等の支払額	△1,645	△3,823
営業活動によるキャッシュ・フロー	76,675	△3,276
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△36,698	△191,544
有形固定資産の売却による収入	570	－
有価証券の取得による支出	△4,819,072	－
有価証券の売却による収入	4,976,425	－
関係会社株式の売却による支出	－	△1,050
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△729,872	－
貸付金の回収による収入	28,208	15,438
設備負担金による収入	－	61,931
賃貸資産の売却による収入	－	134,850
その他	－	△8,806
投資活動によるキャッシュ・フロー	△580,438	10,818

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△180,404	△94,378
長期借入れによる収入	－	21,715
長期借入金の返済による支出	△186,483	△161,619
少数株主への配当金の支払額	－	△6,905
財務活動によるキャッシュ・フロー	△366,888	△241,188
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,935	△1,504
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△876,587	△235,150
現金及び現金同等物の期首残高	1,530,287	630,207
現金及び現金同等物の四半期末残高	653,700	395,057

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成22年４月１日　至　平成22年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	合計（注）２
	メディア＆マーケティング事業	カードソリューション事業	データセンター事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	356,990	331,001	277,543	965,536	－	965,536
セグメント間の内部売上高又は振替高	27,500	22,200	－	49,700	△49,700	－
計	384,490	353,201	277,543	1,015,236	△49,700	965,536
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△177,374	65,010	72,553	△39,810	△107,675	△147,486

（注）１　セグメント利益の調整額△107,675千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益又はセグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	合計（注）２
	メディア＆マーケティング事業	カードソリューション事業	データセンター事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	734,697	441,699	267,357	1,443,754	－	1,443,754
セグメント間の内部売上高又は振替高	32,064	22,695	－	54,759	△54,759	－
計	766,761	464,394	267,357	1,498,513	△54,759	1,443,754
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△81,658	133,894	57,078	109,314	△106,665	2,649

（注）１　セグメント利益の調整額△106,665千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益又はセグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

全社資産である売却予定の賃貸資産について減損損失63,867千円を計上しております。

Ⅲ　前第２四半期連結会計期間（自　平成22年７月１日　至　平成22年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	合計（注）２
	メディア＆マーケティング事業	カードソリューション事業	データセンター事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	143,913	168,520	144,784	457,218	－	457,218
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,250	11,100	－	25,350	△25,350	－
計	158,163	179,620	144,784	482,568	△25,350	457,218
セグメント利益又はセグメント損失（△）	△61,203	32,814	38,800	10,411	△51,321	△40,910

（注）１　セグメント利益の調整額△51,321千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益又はセグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅳ　当第２四半期連結会計期間（自　平成23年７月１日　至　平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額（注）１	合計（注）２
	メディア＆マーケティング事業	カードソリューション事業	データセンター事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	447,798	213,236	132,744	793,780	－	793,780
セグメント間の内部売上高又は振替高	17,814	11,595	－	29,409	△29,409	－
計	465,613	224,831	132,744	823,189	△29,409	793,780
セグメント利益	19,064	51,789	25,011	95,865	△49,914	45,950

（注）１　セグメント利益の調整額△49,914千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

全社資産である売却予定の賃貸資産について減損損失63,867千円を計上しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、当第２四半期連結累計期間において四半期純損失114百万円、持分法適用範囲変更に伴う利益剰余金の減少78百万円等を計上した結果、株主資本合計は前連結会計年度末の1,428百万円から1,227百万円に減少いたしました。

（７）重要な後発事象

土地の譲渡について

当社は、経営資源の効率的な活用のため、平成23年９月26日開催の取締役会決議に基づき、当社保有の新潟県北蒲原郡の土地をケイエイチアイ㈱に平成23年10月７日付で譲渡いたしました。

１．譲渡資産の種類	土地
２．譲渡前の使途	賃貸
３．譲渡価額	42百万円
４．その他重要な特約等がある場合にはその内容	該当事項はありません